

各位



東京都との連携協定の締結について

株式会社東和銀行（頭取 江原 洋）は、東京都（都知事 小池 百合子）と「サステナブルファイナンス活性化に向けた連携協定」（以下、「本連携協定」）を締結したことをお知らせいたします。

本連携協定は、令和4年度より東京都が金融機関と連携し、展開している「サステナビリティ経営促進事業※1」に基づき、当行と東京都が相互に連携し、都内中堅・中小企業のお客様へのサステナブルファイナンスを活性化することを目的としています。

本連携協定により、都内に本店登記のある中堅・中小企業のお客様が、当行の取り扱う「サステナビリティ・リンク・ローン（SLL）」※2を利用する際に必要となる外部評価取得費用等の一部について、一定の要件を満たすことで東京都から補助を受けることが可能となります。

当行は、今後も「東和銀行SDGs宣言」に基づき、さまざまな金融・情報サービスを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※1 サステナビリティ経営促進事業

サステナビリティ・リンク・ローン（SLL）の融資を受ける都内の中堅・中小企業が、経営目標の設定、その達成度の検証や外部評価の取得等に必要となる費用の一部を支援する補助事業

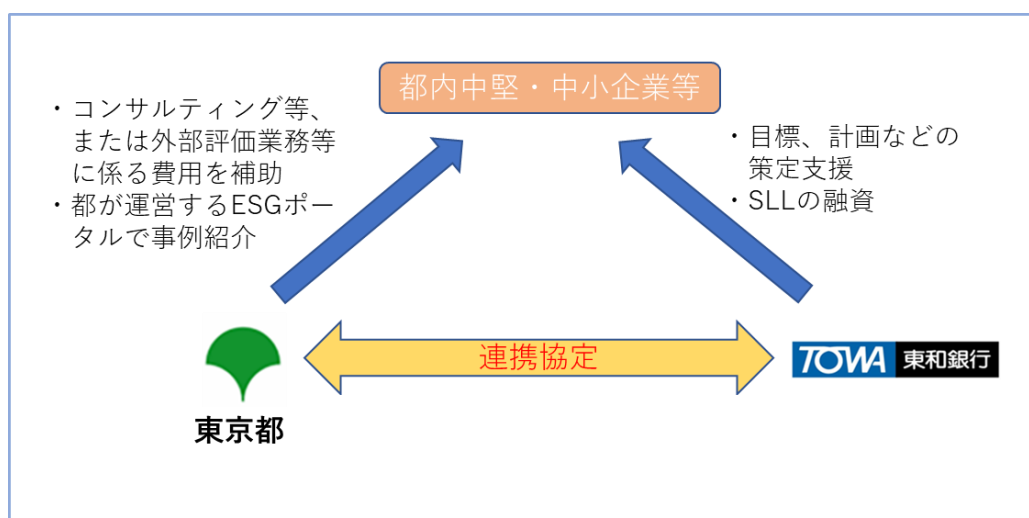
※2 サステナビリティ・リンク・ローン

お客様のSPTs※（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）達成に向けて動機付けを与えるローンで、その達成状況に応じて金利引き下げ等のインセンティブを設定します。※ SPTs：(Sustainable Performance Targets) 事業者が定めるSDGsに関する達成度合いを測ることができる野心的な目標

【協定に基づく連携事項】

- ① 中堅・中小企業のサステナビリティ経営の促進のため、本事業を推進する
- ② 経営者のサステナビリティ経営に関するリテラシー向上に取り組む
- ③ サステナビリティ経営に関する取組み事例等の情報発信と共有を行う

【本事業のスキーム図】



以上